

土壤水分目視計

型番：NF-26L

カンキツ向け

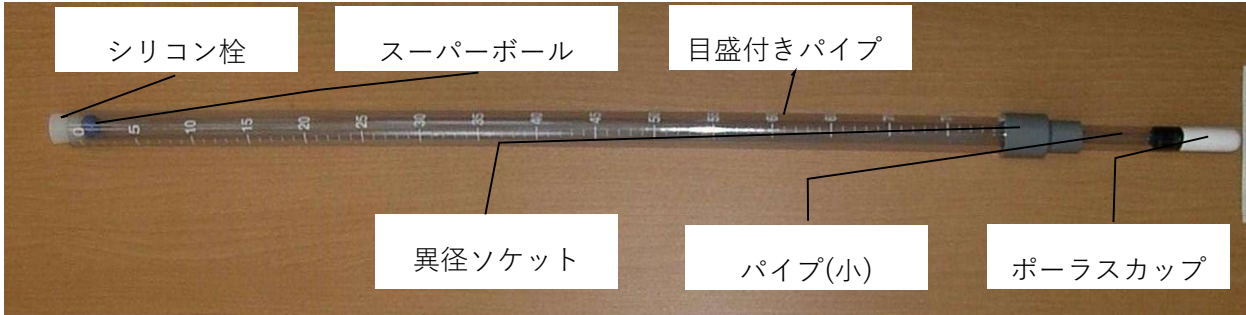
このたびは、当社商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の際にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってくださいますようお願いいたします。

■特長

うんしゅうみかんなどの果樹の水ストレスの判断に利用できます。

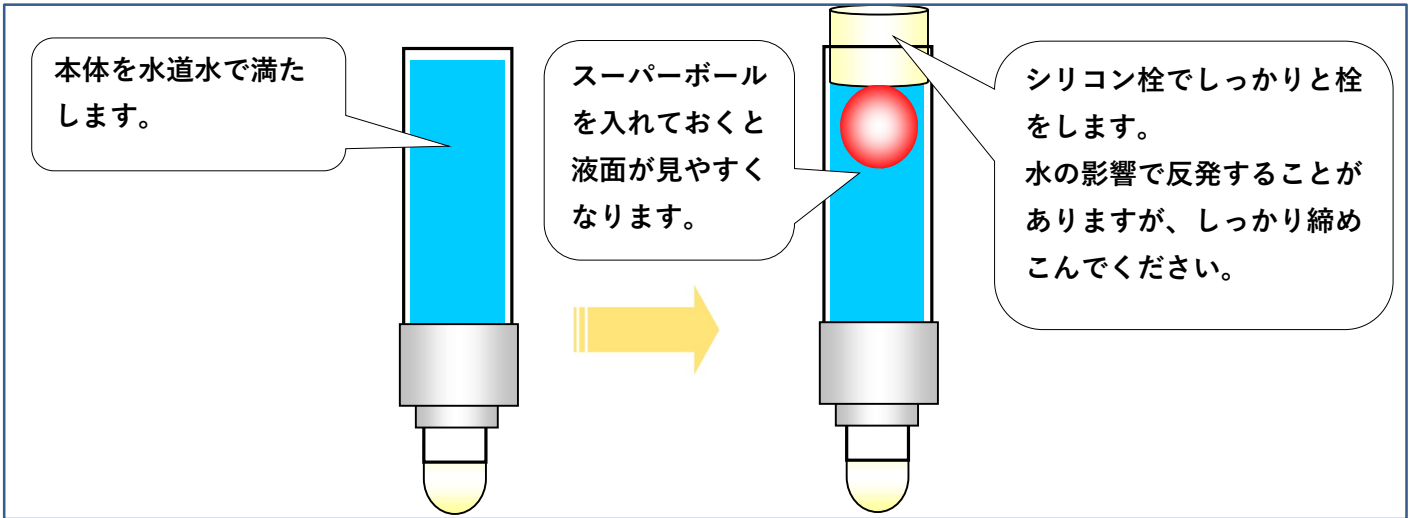
本器は果樹近傍の土壤に埋設し、その土壤の乾燥度合い（≒果樹の水ストレス）をパイプ内の水位で判断する器具です。

■各部名称

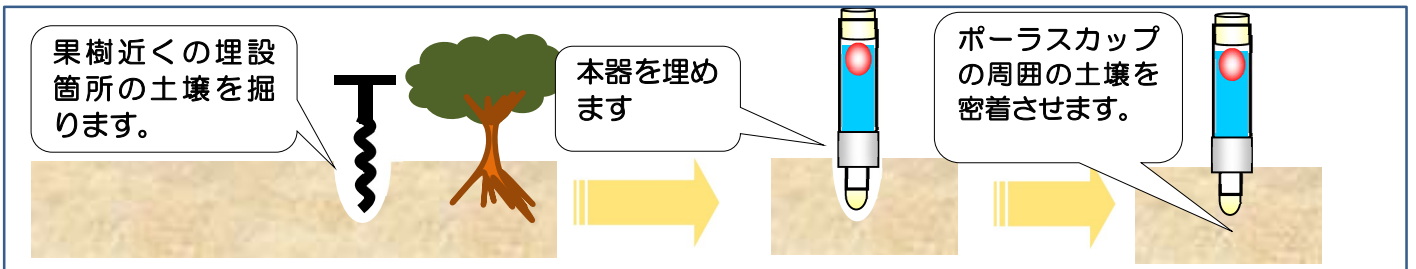


■使用方法

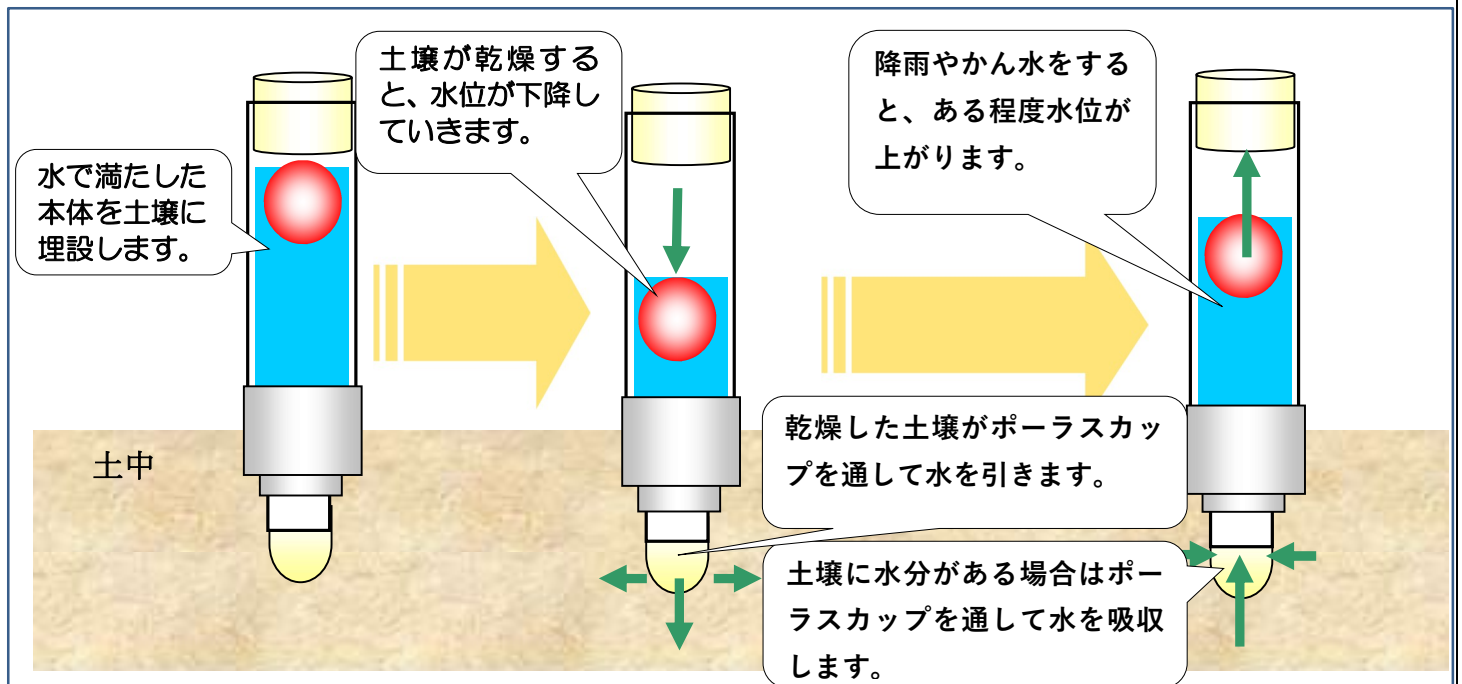
- ① 本体に水道水（約 650ml）を静かに溢れるまで流し込み、シリコン栓でしっかりと栓をします（付属のスーパーボールを入れておくと水位が見やすいです）。



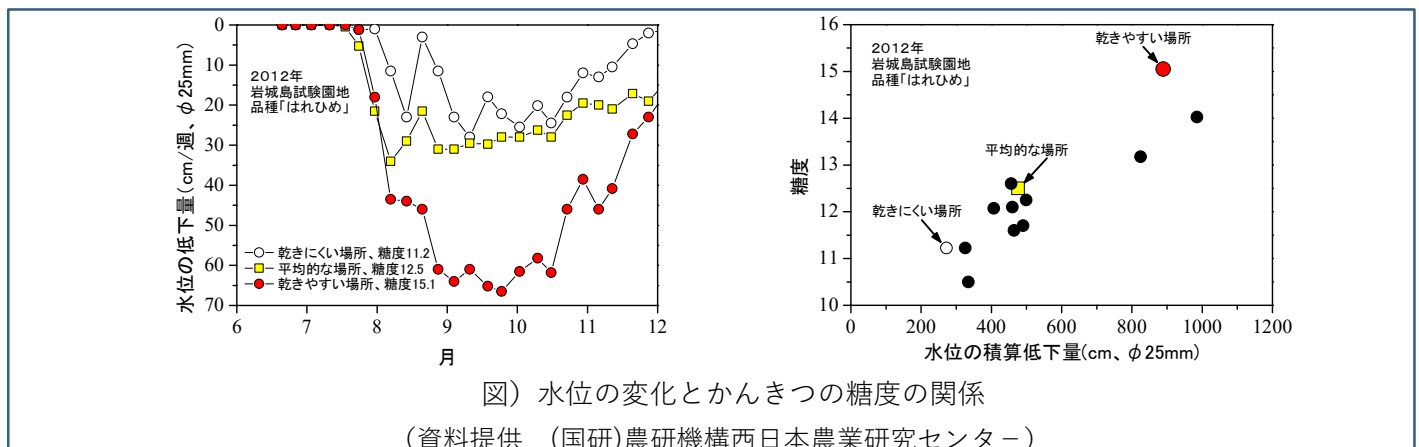
- ② 測定したい土壤に深さ約 20cm、オーガ（別途販売）などを使って、パイプ（小）の径よりやや大きめの穴をあけ、本器を埋め、上から土をかけるなどしてポーラスカップが土壤と良く密着するように本体を垂直にやさしく挿入してください。とくに樹園地の土壤は固くなっていることがあり、穴を掘らずに本体を埋設しようとするとう破損いたします。



- ③ 土壌が乾燥してきますと、ポーラスカップから水が浸み出しパイプ内部の水面が下がってきますので、**乾燥の目安**となります。かん水や降雨によりパイプ内の水面はある程度上昇いたします。



- ④ 前述の状態が繰り返されたり乾燥状態で放置したりしますと、内部に空気（気泡）が入り、かん水や降雨後も水面が上がらない状態になります。再度①の手順のように水を補給してご使用ください。



■取扱上の注意点

- ・ポーラスカップは壊れやすいので取り扱いには十分注意してください。
- ・ヒビ割れたものや破損したものは正しい指示値を示しませんのでご使用にならないで下さい。
- ・収穫や防除など作業中にパイプにぶつかると根元から折れるなどして破損の恐れがあります。
- ・土中から引き抜く際は周りの土を掘り起こすなどした後、ゆっくり引き抜いてください。乾燥して締まった状態の土壌から急激に引き抜いたりしますと、破損の原因になります。
- ・保管される場合は内部の水を抜き、ポーラスカップが汚れないように保管してください。また、衝撃や振動を与えるとヒビなど破損の原因になります。
- ・本体から水を抜く際は必ずシリコン栓を抜いてから本体を傾けてください。栓をしたまま逆さにして、その状態で栓を抜くとポーラスカップが破裂して飛び散る恐れがあり、危険です。

製造販売 株式会社藤原製作所

本 社 東京都北区西ヶ原1丁目46番16号
 〒114-0024 TEL 03-3918-8111(代表)
 FAX 03-3918-8119

E-mail: info@fujiwara-sc.co.jp
 URL: <http://www.fujiwara-sc.co.jp>

(国研)農研機構西日本農業研究センター